

事業所名 くるみ 釧路店

### 支援プログラム

作成日 2024年 7月 16日

法人(事業所)理念		法人理念：「すべての信用・信頼に応え、選ばれる企業へ」 事業所理念：「子どもの可能性を引き出し、最高の未来を創造します。」										
支援方針		ここに必要な支援を徹底してそれぞれに合わせたスピード感で無理なく療育を行います。 毎日の療育活動(集団・個別)を通して、楽しみながらも学ぶことで将来に向けた経験を積む・選択肢を増やすことが出来るように取り組みます。 子どもたちと一緒に楽しみ、学び、成長していきます。										
営業時間		9時	00分	から	18時	00分	まで	送迎実施の有無	あり	なし	提供サービス	児童発達支援 放課後等デイサービス
支 援 内 容												
本人支援	健康・生活	食育活動・個別療育活動・集団活動 事業所敷地内の小さな区画の草を抜き、切り株を抜き、石を取り除き、何を植えるかなどを含めて子どもたちと一緒に作っています。 札幌の事業所(くるみ屯田店)職員の栄養士と連携をとり、栄養バランスなども考慮した食育活動に取り組んでいます。 毎日の集団活動の中でおやつ作り・昼食作りに取り組み、出来ること・出来そうなことは自分たちで挑戦できるように取り組んでいます。 箸の使い方をはじめ、個別療育課題として場面等を設定することで個々に応じた内容を実施しています。										
	運動・感覚	個別療育活動・集団活動・自由時間 個別・集団での活動内で事業所内外や季節を問わず、体の動かし方・力加減・体幹・可動域・眼球運動など、協調運動を含めて『遊びながら経験を積む』ことを繰り返し取り組んでいます。 また、スライム・スーパーボール・クッキーなどを作る活動や場面を設定することで触覚などへのアプローチも行っています。 自由時間においてボードゲームやタブレットを使って何気なく過ごすなかでも、目で見てタイミングを合わせて手を動かす(協調運動)・他者や場のカード等との距離感を理解する(空間把握)などを自ら選択できるように環境設定に取り組んでいます。										
	認知・行動	個別療育活動・集団活動・自由時間 個別・集団での活動内でルールの理解・マッチング・情報処理など、認知能力と理解・整理した情報に基づいて行動する能力を個人毎に把握することで、一人一人に合わせた情報処理の仕方とそれに基づいた行動のとり方を伝えています。 自由時間内のボードゲームではドイツを中心に世界で親しまれているものを取り入れることで馴染みの少ないルールに触れる機会を設けて、柔軟に物事を捉えることが出来るように取り組んでいます。										
	言語コミュニケーション	個別療育活動・集団活動・自由時間 個別・集団での活動時には言葉を中心に用いながらも文字・絵・写真・実物を場面に応じて活用することで言葉や単語の理解度を高められるように取り組んでいます。 自由時間内では、ボードゲーム・タブレットの中に言葉を発する必要があるもの・他者との会話や協力が必要となるものも多く、遊びの中で子どもたち同士が「相手に伝えるためには」を考える機会が確保できるように環境設定に取り組んでいます。 子どもたちが言葉に触れる機会を増やすためにも、送迎時の車内も活用して冗談を含めた言葉遊びに取り組んでいます。										
	人間関係社会性	個別療育活動・集団活動・自由時間 個別・集団での活動内で他者との協力・相談が必要な場面を設けることで考え方や『子どもたちの世界』を広げることが出来るように取り組んでいます。 子どもたち同士・子どもたちと職員・職員同士など、意見交換を積極的に行うことで意見や認識のすり合わせを行い、年齢等に関わらず誤りは認めて直すことを日常とすることで『わからないことをわかるための努力』と『間違えることが悪い・恥ずかしいものではない』といったことを伝えています。 将来を見据える中で、様々な年齢の人と遊ぶ・過ごす場面を作ることで『自分と異なる価値観や考え方』に触れる機会を設けています。										
家族支援		事業所内での様子を連絡帳やSNSを活用して伝えることで、困り感の軽減に努めています。 家庭内での困り感を共有し、助言を含めて調整・協力することでご家族の方にとって、本人にとっても過ごしやすい環境を整えられるように取り組んでいます。				移行支援		地域支援・地域連携・家族支援も包括的に行いながら、本人が保育園・幼稚園・学校で少しでも過ごしやすいように担任の方へ情報の共有等を行っています。(保護者の方の同意のうえ) ご希望にあわせて進級・進学・転校などに際して、事業所の様子・記録を関係機関・保護者の方へ渡しています。				
地域支援・地域連携		保育園・幼稚園・学校・相談支援事業所など、関係機関の担当の方と事業所内での様子を含めて情報共有に努めています。 送迎時には関係機関先での様子を向い、必要に応じて電話や面談などの設定を依頼することもあります。				職員の質の向上		月に3回の会議、1回の研修・委員会を基に、適宜意見交換などの場を設けています。 6ヶ月に1度以上の個人面談、1年に1度以上の個人評価(評価査定)を行うことで業務改善や意識・認識の共有をはかっています。 各種研修会への参加・資格取得に向けた時間調整など、法人としての協力体制があります。				
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 毎日の活動【運動：サーキット、公園 製作：スーパーボール、キーホルダー 遊び：どんじゅんけん、ボードゲーム大会 おやつ作り：クッキー、シャーベット 等】</li> <li>・ 学校休業日の活動【近隣企業及び施設への体験学習：牛の乳しぼり、動物へのエサやり 博物館等への見学学習：動物園、化石博物館 昼食作り：冷やし中華、カレー 等】</li> <li>・ 季節行事【書初め、初詣、節分、卒業、終業(お疲れ様会)、子どもの日、夏祭り、収穫祭、遠足、クリスマス 等】</li> <li>・ 個別課題【学習：時計、計算、読み書き SST：距離感、コミュニケーション、力加減 生活：洗濯、整理整頓、お金の取り扱い 運動：縄跳び、散歩、蝶々結び 等】</li> <li>・ その他にも個人に応じて療育課題、支援、補助を提供しています。</li> </ul>										